
ネットワークゾーン使用時に書誌レコードをPrimoへ公開

共有Primoインスタンスへのレコード公開

[ネットワーク公開]のジョブを使用して、ネットワークゾーンおよびすべてのメンバー機関からのレコードをネットワークゾーンから直接公開できます。公開されるレコードは次のとおりです。

- ネットワークゾーンで管理されるすべてのレコード。
- ローカルレコードにリンクされているすべてのネットワークゾーンレコード。これらのレコードは、メンバーからのローカルデータ(コース情報(CNO)、ローカルフィールド、利用可否、電子利用可否など)で強化されます。コース情報は、アクティブなコースに関連付けられた図書リスト内の引用にアイテムが関連付けられている場合に含まれます。
- [ネットワークゾーンによって公開されるレコードをマーク]ジョブによって公開のマークが付けられているメンバー機関のすべてのローカルレコード。以下の「[ネットワークゾーンから特定のレコードを再公開](#)」を参照してください。

Note

- ネットワークゾーンレコードが1つの機関ゾーンレコードのみに添付され、機関ゾーンレコードが抑制されている場合でも、ネットワークゾーンレコードは抑制されません。
- 機関ゾーンレコードがコミュニティゾーンにリンクされている場合、このジョブでは公開されません。このジョブでレコードを公開するには、ネットワークゾーンにリンクし、ネットワークゾーンからコミュニティゾーンにリンクしてください。
- Almaは機関のレコードのMMS IDをMARC 001フィールドに返します。さらに、Almaは、MARC 035フィールドのコミュニティゾーンやネットワークゾーンから関連付けられたMMS IDを返します(ある場合)。「[メタデータのエクスポート](#)」を参照してください。

Primoへの公開に関する一般的な情報については、「[AlmaレコードをPrimoへエクスポート](#)」を参照してください。

Note

DC (Dublin Core) レコードを機関ゾーンからネットワークゾーンにPrimoに公開する機能は、Almaでサポートされていません。

ネットワークゾーンから書誌レコードを公開するには：

1. [公開プロファイル]ページを開きます([リソース]>[公開]>[公開プロファイル])。

Publishing Profiles

1 - 8 of 8

Publishing Profile Type: All

Active	Name	Description	Modification Date	
<input type="checkbox"/>	Publish bibliographic record (DataSync) to OCLC	Synchronize your local catalog with WorldCat	-	...
<input type="checkbox"/>	Publish bibliographic record from Network Zone to Primo - Implementation	Publish bibliographic record from Network Zone to Primo - Implementation	-	...
<input checked="" type="checkbox"/>	Publish bibliographic records from Network Zone to Primo	Publish bibliographic record from Network Zone to Primo	28/08/2016	...
<input type="checkbox"/>	Publish electronic records to Google Scholar	Publish electronic records to Google Scholar	-	...
<input type="checkbox"/>	Publish electronic records to Primo Central	Publish electronic records to Primo Central	-	...
<input type="checkbox"/>	Publish electronic record to PubMed	Synchronize electronic records with PubMed	-	...
<input type="checkbox"/>	Publish holdings to Libraries Australia	Upload Holdings to Libraries Australia	-	...
<input type="checkbox"/>	Publish your Local Holdings Records (LHRs) to OCLC	Make your library's Local Holdings Records (LHRs) accessible through WorldCat	-	...

[公開プロフィール]ページ

Note

このジョブの実装バージョンを使用すると、テスト環境用に別のジョブを実行できます。

- [書誌レコードをネットワークゾーンからPrimoに公開]プロフィールを含む行で、行のアクションリストから[編集]を選択します。[公開プロフィールの詳細]ページが表示されます。

Publishing Profile Details

Profile Details

Profile name: Publish bibliographic records from Network Zone to Primo

Profile description: Publish bibliographic record from Network Zone to Primo

Publishing Parameters

Also publish via members

Status: Active Inactive

Scheduling: Not scheduled

Submission Format

FTP configuration: Sub-directory:

Content Options

Related records information enrichment

Headings enrichment

Physical Inventory Enrichment

No records were found.

Full Option

Run full publishing for entire network

Members

Member Code	Member Name	Active	Run Full Publishing
1 TRAINING_MEMBER1_CLEAN	Training - Member 1 - Clean	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 TRAINING_MEMBER2_CLEAN	Training - Member 2 - Clean	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

[公開プロフィールの詳細]ページ

- 以下のテーブルの説明に従って、次のフィールドを設定します。

フィールド	説明
[プロフィールの詳細]セクション：	
プロフィール名と説明	必要に応じてこれらのフィールドをアップデートします。
[公開パラメータ]セクション：	
メンバーを介して公開もを行います	以下の「 メンバー機関の個々のPrimoインスタンスにレコードを公開 」を参照してください。
ステータス	[アクティブ]を選択します。
スケジュール	Ex Librisスタッフが事前設定したスケジュールオプションのいずれかを選択します。 [未スケジュール]を選択した場合は、エクスポートジョブは、手動で実行した場合にのみ実行されます([公開プロフィール]ページからプロフィールの[アクション]>[実行]を選択)。
Eメール通知	[スケジュールされたジョブのEメール通知]ページを開きます。このページでは、公開プロフィールが完了したときにEメール通知を受信するユーザーとEメールアドレスを指定できます。成功したジョブやエラーを含むジョブについて通知を送信するかどうかを選択するオプションがあります。
[提出フォーマット]セクション：	
FTP設定	<p>デフォルトでは、公開プロセスは、Primoがファイルの収集に使用するディレクトリに、エクスポートファイルを配置します。このフィールドは、FTP情報を含む事前定義されたプロフィールを指定します。転送に失敗した場合、システムは公開リポートに公開ファイルへのリンクを含めます。</p> <hr/> <p>Note</p> <p>ディレクトリはAlmaでは作成できないため、事前に設定する必要があります。</p> <hr/> <p>ドロップダウンリストから、以前に定義したS/FTP接続の名前を選択します。</p>
サブディレクトリ	<p>エクスポートされたファイルを配置するサブディレクトリ。</p> <p>たとえば、S/FTP接続の設定中に[サブディレクトリ]フィールドで[Alma]を指定し、このフィールドに[Primo]と入力すると、データは[Alma/Primo]ディレクトリにエクスポートされます。</p>
[コンテンツのオプション]セクション：	
関連するレコード情報の充実化	関連するレコード情報を書誌レコードに含めるかどうかを指定するには、このオプションを選択します。

フィールド	説明																			
メンバー 関連性の 強化	<p>ネットワークゾーンのネットワークゾーンからPrimoへ書誌レコードを公開する設定プロファイルでメンバー関連性の強化パラメータを選択し、ネットワークゾーンからPrimoにネットワークゾーンにリンクされたメンバー機関のレコードの関連レコード情報を公開します。</p> <p>メンバー関連性の強化パラメータをオプションとして表示するには、最初に関連レコード情報の強化パラメータを選択する必要があります。関連レコードに関する情報については、物的目録の関連レコードの設定 および 電子サービスの関連レコードの設定を参照してください。また、詳細については、Primoへの公開ページを参照してください。</p> <p>ネットワークゾーンのネットワークゾーンからPrimoへ書誌レコードを公開する設定プロファイルをメンバー関連性の強化パラメータで設定した後、ネットワークゾーンからPrimoへ書誌レコードを公開するジョブが実行すると追加データがPrimoに送信されます。送信される追加情報の詳細については、以下のネットワークゾーンまたはメンバー機関名のデータおよびタイトルデータを参照してください。</p> <p>ネットワークゾーンまたはメンバー機関名のデータ</p> <p>ネットワークゾーンまたはメンバー機関名のデータがPLK フィールドのサブフィールドcで送信されます。この情報（サブフィールドc内）を送信する目的は、関連するレコード情報のソースを識別することです。以下の例を参照してください。</p> <p>ネットワークゾーン関連のレコード情報を含むXML：</p> <pre data-bbox="324 871 1006 1039"><datafield tag="PLK" ind1=" " ind2=" "> <subfield code="a">Additional Form.</subfield> <subfield code="b">99110387010001451</subfield> <subfield code="c">Network_Zone</subfield> </datafield></pre>																			
	<p>ネットワークゾーンにリンクされたレコードに関連するレコード情報を持つメンバー機関のXML：</p> <pre data-bbox="324 1123 1006 1291"><datafield tag="PLK" ind1=" " ind2=" "> <subfield code="a">Additional Form.</subfield> <subfield code="b">99110387010001234</subfield> <subfield code="c">Member_Institution</subfield> </datafield></pre> <p>メンバーにリンクされたレコードに目録（冊子）があり、それがホストレコードである場合、目録の利用可否もPrimoに（AVAフィールドで）公開されます。</p> <p>タイトルデータ</p> <p>タイトルデータは、PLK フィールドの次のサブフィールドで送信されます：d、e、f、g、h、i、m、v。MARC 21 245フィールドとUNIMARC 200フィールドのPLKサブフィールドへのマッピングについては、以下の表を参照してください。</p> <table border="1" data-bbox="316 1543 1502 1942"> <thead> <tr> <th>サブフィールドの説明</th> <th>PLKサブフィールド</th> <th>MARC 21 245サブフィールド</th> <th>UNIMARC 200サブフィールド</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>その他のタイトル情報</td> <td>d</td> <td></td> <td>d</td> </tr> <tr> <td>タイトルの残り/その他のタイトル情報</td> <td>e</td> <td>b</td> <td>e</td> </tr> <tr> <td>責任表示/第一責任表示</td> <td>f</td> <td>c</td> <td>f</td> </tr> <tr> <td>中/一般資料の指定</td> <td>g</td> <td>h</td> <td>b</td> </tr> </tbody> </table>	サブフィールドの説明	PLKサブフィールド	MARC 21 245サブフィールド	UNIMARC 200サブフィールド	その他のタイトル情報	d		d	タイトルの残り/その他のタイトル情報	e	b	e	責任表示/第一責任表示	f	c	f	中/一般資料の指定	g	h
サブフィールドの説明	PLKサブフィールド	MARC 21 245サブフィールド	UNIMARC 200サブフィールド																	
その他のタイトル情報	d		d																	
タイトルの残り/その他のタイトル情報	e	b	e																	
責任表示/第一責任表示	f	c	f																	
中/一般資料の指定	g	h	b																	

フィールド	説明			
	サブフィールドの説明	PLKサブフィールド	MARC 21 245サブフィールド	UNIMARC 200サブフィールド
	作品のパート/セクションの数/パートの数	h	n	h
	作品のパート/セクション名/パート名	i	p	i
	タイトル	m	a	a
	ボリューム指定	v		v
	<p>以下は、Primoに公開されているMARC 21関連レコードのタイトル情報が含まれるPLKフィールドのXMLの例です。</p>			
	<p>ネットワークゾーン関連のレコード情報を含むXML：</p>			
	<pre data-bbox="337 821 1435 1026"><datafield tag="PLK" ind1=" " ind2=" "> <subfield code="a">Additional Form.</subfield> <subfield code="b">99110387010001451</subfield> <subfield code="c">Network_Zone</subfield> <subfield code="m">Harry Potter and the sorcerer's stone </subfield> <subfield code="f"> by J.K. Rowling ; illustrations by Mary GrandPre.</subfield> </datafield></pre>			
	<p>ネットワークゾーンにリンクされたレコードに関連するレコード情報を持つメンバー機関のXML：</p>			
	<pre data-bbox="337 1136 1435 1341"><datafield tag="PLK" ind1=" " ind2=" "> <subfield code="a">Additional Form.</subfield> <subfield code="b">99110387010001234</subfield> <subfield code="c">Member_Institution</subfield> <subfield code="m">Harry Potter and the sorcerer's stone </subfield> <subfield code="f"> by J.K. Rowling ; illustrations by Mary GrandPre.</subfield> </datafield></pre>			
親レコードの強化	<p>このパラメーターを選択して、親レコードから子レコードに情報を追加します。関連レコード情報の強化パラメータを選択した後、親レコードの強化パラメータが表示されます。</p>			
	<p>固定フィールドとローカルフィールドを除き、親レコードのすべてのフィールドが子レコードに追加されます。MARC 21およびKORMARCの場合、LDR、001-009、および9XXフィールドは追加されません。UNIMARCおよびCNMARCの場合、LDR、001、003、005、1XX、および9XXフィールドは追加されません。</p>			
	<p>Primoに公開されているファイルでは、次の例のように、親フィールドが公開されている子レコードの最後に追加され、親レコード追加のフィールドタグにはPのサフィックスが付いています。</p>			
	<pre data-bbox="337 1728 1118 1906"><datafield tag="020P" ind1=" " ind2=" "> <subfield code="a">123-4-05-067890-5</subfield> </datafield> <datafield tag="035P" ind1=" " ind2=" "> <subfield code="a">123456789</subfield> </datafield></pre>			

フィールド	説明
	<pre data-bbox="321 241 1495 510" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <datafield tag="245P" ind1="1" ind2="0"> <subfield code="a">Briefe :</subfield> <subfield code="b">historisch-kritische Ausgabe </subfield> <subfield code="c">Johann Wolfgang Goethe.</subfield> <subfield code="m">Auftrag der Klassik-Stiftung Weimar, Goethe- und Schiller-Archiv hrsg. von Georg Kurscheidt, Norbert Oellers und Elke Richter.</ subfield> </datafield> </pre> <p data-bbox="321 535 1365 562">この機能は、単一のメンバー機関から公開する場合にも利用可能です（メンバー機関からの公開を参照）。</p>
見出しの強化	<p data-bbox="326 625 850 653">「Primoへの見出し強化の公開」を参照してください。</p> <hr/> <p data-bbox="337 703 391 730">Note</p> <p data-bbox="337 745 1468 804">このオプションが表示されるのは、ネットワークゾーンがEx Librisによって設定され、Primo公開分類強化の顧客パラメータがtrueになっている場合のみです。</p>
見出しの強化 - [参照] フィールドで強化	<p data-bbox="326 890 850 917">「Primoへの見出し強化の公開」を参照してください。</p> <hr/> <p data-bbox="337 968 391 995">Note</p> <p data-bbox="337 1010 1468 1068">このオプションが表示されるのは、ネットワークゾーンがEx Librisによって設定され、Primo公開分類強化の顧客パラメータがtrueになっている場合のみです。</p>
分類の強化	<p data-bbox="321 1155 1507 1276">このオプションを選択して、書誌レコードがPrimoに公開され、分類典拠レコードにリンクされている場合、公開されたレコードが典拠レコードの153および7XXフィールドにある優先/非優先分類データで強化されることを指定します。優先/非優先分類データは、Primoに公開されている書誌レコードの084フィールドに配置されます。詳細については、「Regensburger Verbundklassifikation(RVK)典拠レコード分類の使用」を参照してください。</p> <hr/> <p data-bbox="337 1327 391 1354">Note</p> <p data-bbox="337 1369 1468 1428">このオプションは、Ex Librisによってネットワークゾーンが、Primo公開で分類を強化できるように設定されている場合にのみ表示されます。</p>
<p data-bbox="191 1514 423 1541">【目録強化】セクション：</p>	
クイック追加エリア	<p data-bbox="321 1591 1495 1650">所蔵タグ/サブフィールドを所蔵レコードから公開済書誌レコードのタグ/サブフィールドにマッピングします。上記のマッピングデータを入力したら、[追加]を選択して、新しいマッピングをリストに追加します。</p>
<p data-bbox="191 1713 467 1740">【全オプション】セクション：</p>	
ネットワーク全体の完全公開を実行	<p data-bbox="321 1791 1507 1881">このオプションを選択すると、システムはすべてのレコードを公開し、以前に公開されたデータを置き換えます。このオプションが選択されていない場合、システムは最後に公開されてから変更されたレコードを公開します。これには、変更された目録レコードに追加、アップデート、削除、およびリンクされた書誌レコードが含まれます。</p>
<p data-bbox="191 1940 423 1967">【メンバー】セクション：</p>	

フィールド	説明
アクティブ	インクリメンタルアップデートをアクティブに受信しているメンバー。
完全公開の発行	ローカルレベルで指定されたメンバーに対して完全公開を実行するかどうか。このオプションを使用するには、[ネットワーク全体の完全公開を実行]チェックボックスを[全オプション]セクションで選択してはいけません。この設定の詳細については、上記の「ネットワーク全体の完全公開を実行」を参照してください。 <hr/> Note ジョブの実行後、Almaは [完全公開の実行]列をクリアして、スケジュールされたジョブの次回の実行時にすべてのメンバーの共有レコードとインクリメンタルアップデートが含まれるようにします。 <hr/>

4. [保存]を選択します。

Note

Almaはプロファイルを実行する前にFTP接続をテストします。FTP接続が失敗した場合、プロファイルは実行されず、データが失われることはありません。エクスポートジョブの実行中にFTP接続が失敗した場合、エクスポート中のデータは保持され、後続の正常なエクスポートジョブリポートに含まれます。

変更された公開プロファイルは、[公開プロファイル]ページでアクティブになります。また、[ネットワーク公開ジョブ]のジョブが、スケジュールされたジョブのリストに表示されます(「[スケジュール済ジョブの表示](#)」を参照)。定義された基準を満たすデータは、(手動で、または選択されたスケジュールに従って)プロファイルの実行時に指定されたFTPロケーションにエクスポートされます。

Note

再公開ジョブの場合、処理されたレコードの数が提出されたレコード数よりも多いことがあります。これは、ツリーまたはデータの構造でジョブが各アイテムまたは削除された目録を処理するためです。

公開エクスポートジョブの監視の詳細については、「[ネットワーク公開ジョブ](#)」、「[ネットワーク実装公開ジョブ](#)」、「[実行中のジョブの表示](#)」および「[ネットワーク公開ジョブリポートの表示](#)」を参照してください。

ネットワークゾーンから特定のレコードを再公開

ネットワークゾーンは、中央の公開プロセス([ネットワークゾーンからのレコード公開](#))から独立して、レコードを再公開することができます。ネットワークゾーンは、ネットワークゾーンから選択したレコードセット、またはメンバー機関によって特にマークされたレコードを再公開します。

該当する公開ジョブのみが各機関に表示されます。

- ネットワークゾーン -
 - ネットワークゾーンタイトルセットの再公開 - 選択したレコードをPrimoに公開します。
 - ネットワークゾーンタイトルセットの再公開(impl) - 上記のジョブをテスト環境の個別のジョブとして実行できま

す。

- メンバー機関 -
 - ネットワークゾーンで公開されるレコードをマーク - ネットワーク公開ジョブを使用してネットワークゾーンのレコードセットをマークします。
 - ネットワークゾーンで公開されるレコードをマーク (**impl**) - 上記のジョブをテスト環境の個別のジョブとして実行できます。

ネットワークゾーンからレコードセットを再公開するには：

「[定義済みセットでのマニュアルジョブの実行](#)」で説明したように必要なジョブを実行します。

ネットワークゾーンで公開するメンバー機関のレコードをマークするには：

「[定義済みセットでのマニュアルジョブの実行](#)」で説明したように必要なジョブを実行します。

メンバー機関からの公開

メンバー機関が**Primo**に書誌レコードを公開する公開プロファイルで公開モードパラメータのネットワークデータも公開するオプションを選択する場合（[\[リソース\] > \[公開\] > \[プロファイルの公開\]](#)）、メンバー機関は機関ゾーンとネットワークゾーンの両方で**Primo**に利用可能なすべてのレコードを公開することができます（詳細については、[公開モード](#)を参照）。[メンバー関連性の強化](#)で説明されている関連レコード機能により、この同じ機能は、メンバー機関がネットワークデータも公開するオプションを設定した際にメンバー機関から**Primo**への公開が行われる場合、およびメンバー関連性強化パラメータがネットワークゾーンの書誌レコードをネットワークゾーンから**Primo**へ公開する設定プロファイルで選択される場合にも適用されます。

これにより、メンバー機関の公開プロセスは、ネットワークゾーンにリンクされたすべてのメンバー機関レコードの関連レコード情報を公開でき、関連するレコード情報のみの公開に限定されません。

このセクションで説明するシナリオでは、2つのプロファイルの設定が必要となります。1つ目はネットワークゾーンでのプロファイル（書誌レコードをネットワークゾーンから**Primo**へ公開する）の設定で、2つ目はメンバー機関でのプロファイル（書誌レコードを**Primo**に公開する）の設定です。ネットワークゾーンの書誌レコードをネットワークゾーンから**Primo**に公開する設定プロファイルで、メンバー経由でも公開するパラメータを選択する必要があります。メンバー機関の書誌レコードを**Primo**に公開する設定プロファイルでは、ネットワークデータも公開するパラメータを選択する必要があります。詳細については、[メンバー機関の個々のPrimoインスタンスへのレコードの公開](#)を参照してください。

メンバー機関の個々のPrimoインスタンスにレコードを公開

各メンバー機関が独自の個々のPrimoインスタンスに公開する場合、[\[書誌レコードをPrimoに公開\]](#)と[\[書誌レコードをネットワークゾーンからPrimoに公開\]](#)の両方のプロファイルを実行しなければなりません。これにより、ネットワークゾーンに保存されているデータを含む、メンバー機関に関連するすべての書誌レコードデータがメンバー機関のPrimoに公開されます。

[\[書誌レコードをネットワークゾーンからPrimoに公開\]](#)プロファイルは、メンバー機関に関連するすべての書誌レコードを収集します。これには次のものが含まれます。

- 機関ゾーンで使用されるネットワークゾーンの書誌レコード
- アクティブでメンバー機関で利用可能なネットワークゾーン内の電子資源に関連付けられている、ネットワークゾー

ンの書誌レコード

- 機関ゾーンにのみ存在し、ネットワークゾーンにリンクされていない、メンバー機関のローカル書誌レコード

このジョブは、[書誌レコードをネットワークゾーンからPrimoに公開]プロファイルで選択したオプションに基づいて関連する書誌レコードを、関連レコード、見出し、および冊子情報で強化します。

[書誌レコードをPrimoに公開]プロフィールは、その後、[書誌レコードをネットワークゾーンからPrimoに公開]プロファイルで収集した情報をメンバー機関のPrimoに公開します。

Note

Ex Librisのサポートに連絡して、両方の公開プロファイルで関連するオプションを有効にしてください。

個々のPrimoインスタンスに公開するには：

1. [書誌レコードをネットワークゾーンからPrimoに公開]プロファイルで[メンバー経由でも公開]チェックボックスが選択されていることを確認します。
2. [書誌レコードをネットワークゾーンからPrimoに公開]プロファイル(上記参照)のデータ強化セクションを適切に定義していることを確認します。すべてのデータ強化パラメータは、[書誌レコードをPrimoに公開]プロファイルのデータ強化セクションからではなく、このセクションから取得されることに注意してください。
3. 必要に応じて、[書誌レコードをネットワークゾーンからPrimoに公開]プロファイルの他のパラメータを定義します。上記[共有Primoインスタンスへのレコード公開](#)での警告に注意してください。
4. 関連するメンバー機関の[書誌レコードをPrimoに公開]プロファイルで、[ネットワークデータも公開]チェックボックスを選択します。[書誌レコードをPrimoに公開]プロファイルの他のパラメータの設定については、「[Primoへの公開](#)」を参照してください。

両方のプロファイルは設定どおりに実行されます。公開ジョブの監視の詳細については、「[実行中のジョブの表示](#)」、[「Primo公開ジョブレポート」](#)、および「[ネットワーク公開ジョブレポートの表示](#)」を参照してください。

ネットワークゾーンでの一元管理された電子資源と公開

電子資源をネットワークゾーンで管理する場合、中央オフィスがメンバーの電子資源を管理します。ネットワークゾーンが電子資源をアクティブにすると、グループ設定の使用について電子資源がアクティブなメンバーをネットワークゾーンが具体的に決定しない限り、すべてのメンバーに対してアクティブになります(「[ネットワークゾーンから電子資源への配布アクセスの設定](#)」を参照)。

ネットワークゾーンが電子資源を非アクティブ化すると、そのリソースはすべてのメンバーに対して非アクティブになります。

ネットワークゾーンではアクティブではないが、1つ以上のメンバー機関ゾーンではアクティブにすべきポートフォリオについては、ポートフォリオを再アクティブ化できない場合は削除する必要があります。

ネットワークゾーンでの中央公開の場合、レコードリンクには次のオプションを使用できます。

- メンバーレコードは、コミュニティゾーンレコードにリンクされているネットワークゾーンレコードにリンクできません。
- メンバーレコードはコミュニティゾーンレコードにリンクでき、ネットワークゾーンレコードもそのコミュニティゾーンレコードにリンクする必要があります。ネットワークゾーンレコードがコミュニティゾーンにリンクされていないと、メンバーレコードをコミュニティゾーンに直接リンクできないことに注意してください。